

あふみヴォーカルアンサンブル

♪ 5/22 春の市民音楽祭 演奏楽曲 ♪

作曲：アントニオ・ロッティ - Antonio Lotti (1666-1740)

神よ、われを憐れみたまえ ト短調 Miserere mei, Deus G-Moll

●バロック音楽って、何？

ヨーロッパ音楽で17世紀初頭から18世紀半ばまでのものを言います。日本でいうと江戸時代前半に相当します。

「バロック」の語源は、「いびつな真珠」を意味するポルトガル語の「バロッコ」が由来であり、過剰な装飾を持つ建築（バロック建築）を批判する用語として登場しました。それが、17世紀から18世紀までの芸術一般の様式を表す語となり、「バロック音楽」と称されるようになりました。「バロック音楽」の中でも、地方や時期により様々なスタイルのものがあるため、ひと言で特徴を表すことは難しいですが、「彫刻や絵画等と同じように速度や強弱、音色などに対比があり、劇的な感情の表出を特徴とした音楽」と定義されることもあります。

【バロック音楽の主な作曲家】

- ・初期・・・モンテヴェルディ、プレトリウス、フレスコバルディ、シュッツ
- ・中期・・・フローベルガー、リュリ、ブクステフーデ、シャルパンティエ
- ・後期・・・ヴィヴァルディ、テレマン、ヘンデル、J.S.バッハ

本日演奏のロッティは、バロック後期の作曲家に位置づけられます。

●アントニオ・ロッティってどんな人？

1667年イタリア・ヴェネツィアで生まれました。日本人では、播磨赤穂藩第3代藩主 浅野内匠頭（あさのたくみのかみ）が同年生まれです。ヴェネツィアのサン・マルコ教会で歌手、助手オルガニスト、第二オルガニスト、第一オルガニストを経て、最終的には終身楽長の地位を得ました。

作品としては、ミサ曲、カンタータなどの宗教曲と共に、マドリガル、オペラ、器楽といった世俗曲も多数残っています。8声の無伴奏宗教合唱曲「十字架に付けられ給いて」などの作品が知られるだけでしたが、近年は、オペラ「テオファアーネ」の復活上演や、「ミサ・サピエンティアエ」や演奏に約50分を要する大作「レクイエム」など各種の録音が登場し、再評価の機運が高まっています。

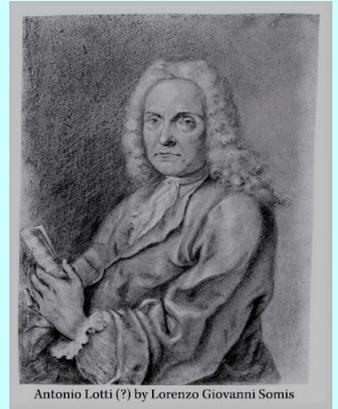
ロッティの18歳年少のヘンデルとJ.S.バッハは、ロッティの「ミサ・サピエンティアエ」の楽譜を写譜していたことも知られ、少なからず影響を受けていると言われています。J.S.バッハは、ロッティの曲を一部作り直した上で、ライプツィヒの教会での礼拝に使用したりもしました。

ロッティは、「十字架に付けられ給いて」において、不協和音や三全音などといった旧来の和音の規則を破って作曲しており、これにより最初の「無調」音楽と呼ばれたりもしています。ロッティの作曲様式は、後期バロック音楽から初期古典派音楽の橋渡しをするものと位置づけられています。

※裏面に、「神よ、われを憐れみたまえ」の対訳を掲載しています。

参考：<http://ancientgroove.co.uk/lotti/>

<https://www.bach-cantatas.com/Lib/Lotti-Antonio.htm>



ロッティの肖像画
(最も信頼できると
言われているもの)

予告！あふみヴォーカルアンサンブルクリスマスコンサート2022「チェンバロの響きと共にⅡ(仮)」
2022年12月17日(土) 長浜市六角館ホール 18:30開演予定(ライブ配信予定)

「神よ、われを憐れみたまえ Miserere mei, Deus」歌詞対訳

旧約聖書 詩編 51.1～51.21、新共同訳聖書による

イスラエルの王ダビデがバテ・シェバと姦淫の罪を犯し、バテ・シェバの夫ウリヤを殺した殺人の罪を犯した後、ダビデの友人でもある預言者ナタンは、彼にたとえ話によって、ダビデの罪を指摘しました。ダビデはすぐに、「私は主に対して罪を犯しました。」と告白しました。その時の告白と悔い改めの祈りが書かれています。

(In finem. Psalmus David,
cum venit ad eum Nathan propheta, quando intravit ad
Bethsabee.)

Miserere mei, Deus, secundum magnam misericordiam
tuam;

et secundum multitudinem miserationum tuarum, dele
iniquitatem meam.

Amplius lava me ab iniquitate mea: et a peccato meo
munda me.

Quoniam iniquitatem meam ego cognosco, et peccatum
meum contra me est semper.

Tibi soli peccavi, et malum coram te feci; ut justificeris in
sermonibus tuis, et vincas cum iudicaris.

Ecce enim in iniquitatibus conceptus sum: et in peccatis
concepit me mater mea.

Ecce enim veritatem dilexisti; incerta et occulta sapientiae
tuae manifestasti mihi.

Asperges me hyssopo, et mundabor; lavabis me, et super
nivem dealabor.

Auditui meo dabis gaudium et laetitiam: et exultabunt
ossa humiliata.

Averte faciem tuam a peccatis meis, et omnes iniquitates
meas dele.

Cor mundum crea in me, Deus, et spiritum rectum innova
in visceribus meis.

Ne projicias me a facie tua, et spiritum sanctum tuum ne
auferas a me.

Redde mihi laetitiam salutaris tui, et spiritu principali
confirma me.

Docebo iniquos vias tuas, et impii ad te convertentur.

Libera me de sanguinibus, Deus, Deus salutis meae, et
exultabit lingua mea iustitiam tuam.

Domine, labia mea aperies, et os meum annuntiabit
laudem tuam.

Quoniam si voluisses sacrificium, dedissem utique;
holocaustis non delectaberis.

Sacrificium Deo spiritus contribulatus; cor contritum et
humiliatum, Deus, non despicies.

Benigne fac, Domine, in bona voluntate tua Sion, ut
aedificentur muri Jerusalem.

Tunc acceptabis sacrificium iustitiae, oblationes et
holocausta; tunc imponent super altare tuum vitulos.

(指揮者によって。賛歌。ダビデの詩。

ダビデがバテ・シェバと通じたので預言者ナタンがダビデのもとに
来たとき)

神よ、わたしを憐れんでください。御慈しみをもって。

深い御憐れみをもって背きの罪をぬぐってください。

わたしの咎をことごとく洗い罪から清めてください。

あなたに背いたことをわたしは知っています。わたしの罪は常に
わたしの前に置かれています。

あなたに、あなたのみになんか罪を犯し、御目に悪事と見られ
ることをしました。あなたの言われることは正しく、あなたの裁き
に誤りはありません。

わたしは咎のうちに産み落とされ、母がわたしを身ごもったときも
わたしは罪のうちにあったのです。

あなたは秘儀ではなくまことを望み、秘術を排して知恵を悟らせ
てくださいます。

ヒソプの枝でわたしの罪を払ってください、わたしが清くなるよう
に。わたしを洗ってください、雪よりも白くなるように。

喜び祝う声を聞かせてください、あなたによって砕かれたこの骨
が喜び躍るように。

わたしの罪に御顔を向けず咎をことごとくぬぐってください。

神よ、わたしの内に清い心を創造し、新しく確かな霊を授けてく
ださい。

御前からわたしを退けず、あなたの聖なる霊を取り上げないでください。

御救いの喜びを再びわたしに味わわせ、自由の霊によって支えてくださ
い。

わたしはあなたの道を教えます、あなたに背いている者に、罪人が御も
とに立ち帰るように。

神よ、わたしの救いの神よ、流血の災いからわたしを救い出してくださ
い。恵みの御業をこの舌は喜び歌います。

主よ、わたしの唇を開いてください。この口はあなたの賛美を歌います。

もしいけにえがあなたに喜ばれ、焼き尽くす献げ物が御旨にかなうのなら、
わたしはそれをささげます。

しかし、神の求めるいけにえは打ち砕かれた霊。打ち砕かれ悔いる心
を、神よ、あなたは侮られませぬ。

御旨のままにシオンを恵み、エルサレムの城壁を築いてください。

そのときには、正しいいけにえも、焼き尽くす完全な献げ物も、あなたに
喜ばれ、そのときには、あなたの祭壇に雄牛がささげられるでしょう。